

働く男のライフスタイル情報紙

Biz [ビズスタイル] Life Style 特別版

2021 11

『Biz Life Style』は東京、神奈川、関西、仙台、福岡、広島にて49万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005
企画・制作／株式会社ディリースポーツ案内広告部
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
©2021 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



ロレックス ブティック 安心堂 松坂屋静岡 松坂屋静岡店 北館1階にオープン

ロレックス ブティック 安心堂 松坂屋静岡

静岡県静岡市葵区御幸町10-2

松坂屋静岡店 北館1階

TEL.054-204-9030

営業時間／10:00～19:00

※営業時間は急遽変更になる場合がございます。

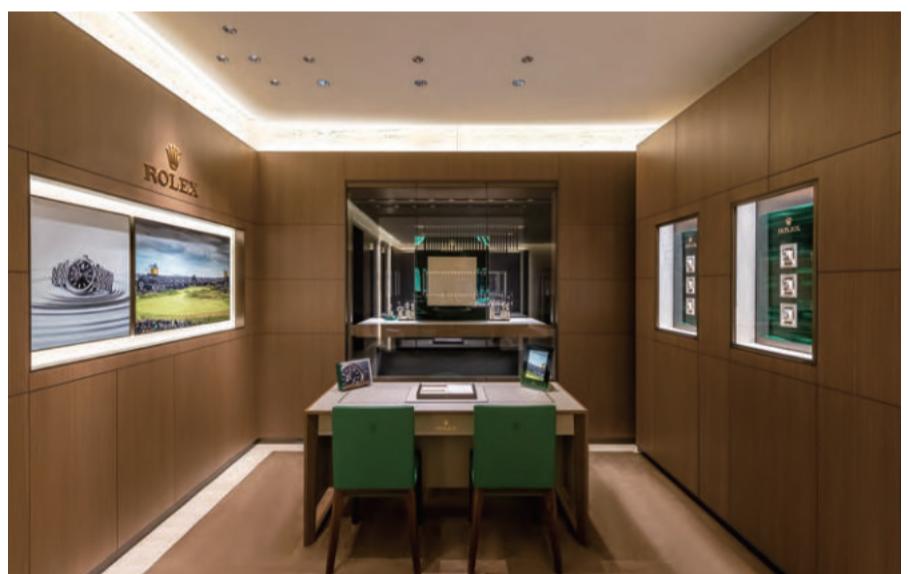
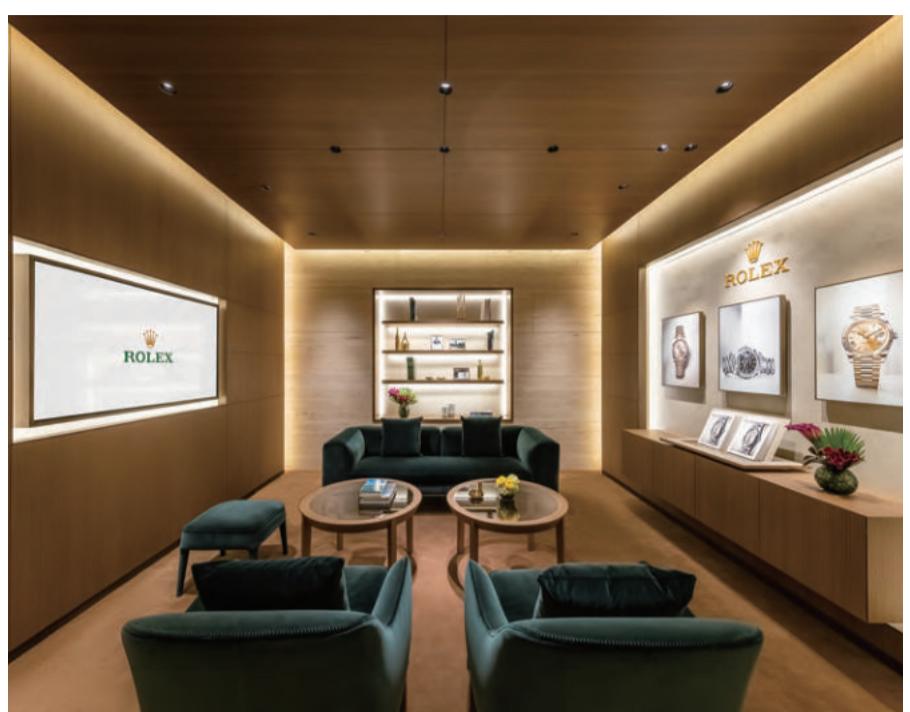
<https://www.anshindo-grp-watch.jp/rolex/>



まだ懐中時計が一般的であった20世紀初頭、ロレックスの創設者ハンス・ウイルスドルフは腕時計の未来について結実していく。大きな第二歩となつた1926年の防水性・防塵性を備える世界初の防水自動巻腕時計「オイスター」の開発をはじめ、1931年には自動巻スムーズムを持つ「パペチュアル」ローターの発明や、1945年のダイアルに日付を表示する世界初の自動巻腕時計「デイトジャスト」の発表など、数々の革新的な偉業を成し遂げた。これらは、いわゆるロレックスの3大発明として現在の機械式腕時計の根幹の一部を成している。いずれも現在では常識だが、逆に言えば、現在にも通用するほど優れた製品設計思想を当時から有していたことになる。

その評価はまさに不動で、この一時代にあつても愛好家は世界中でますます増え続けている。今年9月27日、松坂屋静岡店に移転オープンした「ロレックス ブティック 安心堂 松坂屋静岡」は、そのロレックスがデザインした最新インテリアを導入する正規品販売店。上質な空間は、県内随のフラッグシップショップに相応しい仕上がりなので、さっそく次ページから駆け足でご紹介していこう。

My Favorite Life Style



ロレックスの世界観を堪能できるフラッグシップショップ。

専門スタッフによる安心のサポート

そこで同ブティックでは、アフターサービスにも力を入れている。日々のメンテナンスから定期的なオーバーホールの相談まで、「ロレックス」を知り尽くす経験豊かなスタッフに委ねることができるので安心だ。

購入からアフターサービスまで、充実のトータルサービスを受けられる背景には、安心堂の存在がある。創業以来、本物の豊かさを追求する「真・善・美」の経営理念を掲げてき、心堂の存在がある。創業以来、本物の豊かさを追求する「真・善・美」の経営理念を掲げてき、心堂の存在がある。創業以来、本物の豊かさを追求する「真・善・美」の経営理念を掲げてき、心堂の存在がある。創業以来、本物の豊かさを追求する「真・善・美」の経営理念を掲げてき、

1世紀を超えて顧客を支えてきた 静岡の名店「安心堂」の信頼感

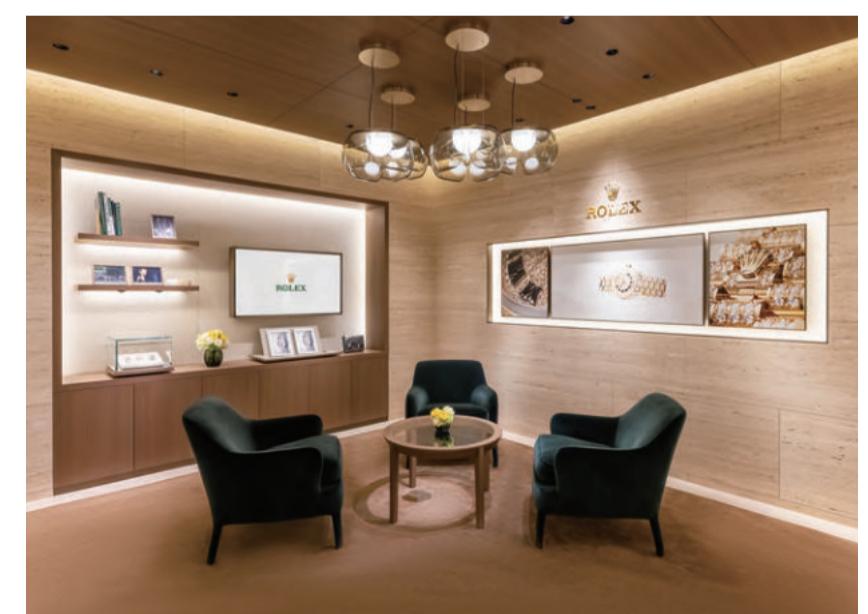
さて、見た目も美しいショーケース前へと歩を進めよう。澄んだガラスの中には、厳選されたロレックスの名品が眩く輝く。思わず見惚れてしまうが、これだけに終わらない。日常で使いたいスタンダードモデルから世界のハイエンドをゆくラグジュアリーモデルまで、メンズ、レディースとも圧倒される品質揃えを誇るので、理想の時計像をスタッフに伝えてみて欲しい。感覚的な言葉でも、豊かな専門知識で候補を絞り込んでくれるのは、さすがのひとことだ。

親から子へ、子から孫へ。高級腕時計でありながら実用品でもあるロレックスは、世代を超えた愛用にも応える品質を備えているが、機械である以上はやはり手入れが欠かせない。

来年で開業9周年を迎える「松坂屋静岡店」の北館1階にオープンした「ロレックス プティック 安心堂 松坂屋静岡」は、これまで静岡市内及び周辺地域のロレックス愛好家にはお馴染みの存在だった葵区呉服町の「ロレックスショップ 静岡安心堂」が移転オープンした店舗だ。奇しくも2022年は安心堂も創業10周年を迎える年で、アーバーサリーヤーの前年に強力なプロジェクトを実現した形となる。しかも、世界最高峰の一角を占める高級腕時計ブランド、「ロレックス」の新たなるフラッグシップショップとあって、腕時計ファンたちの期待も高まるばかりだ。

ロケーションは、JR「静岡」駅から徒歩3分。駅前地下駐車場「エキパ」からは地下道を歩いていくので、雨の週末でもアクセスは問題ない。「ロレックス」の正面に立ち、これから中に入ると思うと、心地よい高揚感に包まれる。それでは、中へ。一步足を踏み入れた瞬間にロレックスの世界観に引き込まれる。表紙で紹介した通り、インテリアはロレックスのデザインによるもので、ブランドが世界的に展開する最新のコンセプトが導入されている。入り口正面の印象的なエントラードクリーンのアクアウォールは最たる例で、説明不要の雄弁さ。温かく重厚な素材感を醸しながら、現代最先端の洗練をも同時に表現するウォルナット材のアクセントも、実に大人好みだ。

モデル選びもアフターサービスも専門スタッフによる安心のサポートバートナーシップにより誕生



上質を極めた空間設計

広々とした開放的な空間と、相談しやすいヒューマンな温かみが共存する店内。エントランスの正面に立った瞬間にひときわ目を引かれるエメラルドグリーンのアクアウォールは、ロレックスの豊かな伝統を映し出す空間演出だ。美しい波模様をあしらったデザインは、世界初の防水腕時計「オイスター」を表現したものとのことで、その圧倒的な上質感に期待も高まるばかり。スタッフのホスピタリティも魅力のひとつだ。

My Favorite Life Style



ROLEX

THE DAY-DATE

先見者や世界的リーダーたちに選ばれてきたデイデイト。

1956年の発表以来、特徴的な曜日表示を備え、名声と功績のシンボルであり続けている。

#Perpetual—受け継がれる信念



OYSTER PERPETUAL DAY-DATE 40